



SBT認定取得に向けコミットメントレターを提出

2022年4月13日

このたび、不二サッシ株式会社(本社:神奈川県川崎市／代表取締役社長:吉田勉)はパリ協定が定める目標に科学的に整合する温室効果ガスの削減目標「Science Based Targets(サイエンス・ベースド・ターゲット)」(以下SBT)を認定する機関「SBTイニシアチブ」(以下SBTi)に対しコミットメントレターを提出し、2年以内にSBT認定取得を目指すことを表明しました。

当社は2022年度からの中期経営計画のメインメッセージとして「サステナブルな社会実現への貢献『選ばれる企業グループへ』」を掲げ、環境負荷を軽減するものづくりやプロセス革新を続けることで持続可能な社会の実現への貢献を目指しています。

具体的には、事業活動に伴うCO₂排出量を削減してカーボンニュートラルの実現に寄与すべく、省エネ・省資源活動、照明LED化、アルミリサイクル材の活用、グリーン調達などを実施しています。

今後は、パリ協定の「1.5℃目標」を達成するための目標の設定と、その実現に向けて取り組んで参ります。

※パリ協定

世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする、という世界共通の長期目標を掲げています。

※SBTi

WWF(世界自然保護基金)やCDP(旧カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト、グローバルな環境課題に取り組むNGO)、WRI(世界資源研究所)、UNGC(国連グローバル・コンパクト)によって共同設立した国際的イニシアチブです。

産業革命前からの世界の平均気温上昇を1.5℃に抑えるために、企業に対し科学的根拠に基づいた温室効果ガス排出削減目標の提出を呼び掛けています。

▼ お問い合わせ